

## 事務事業評価表

## ○基礎情報

課名		文書法務課	作成責任者
施策目標	68	自立的に、適正な法的判断を行うことのできる体制を構築する	大滝 朋宏

常勤職員		常勤職員以外			総従事者
管理職	左記以外	再任用短時間	会計年度任用職員	派遣職員	総人工
2 人	10 人	0 人	2 人	0 人	13.14 人

時間外勤務時間	
総時間	一人あたり月平均
2,516 時間	21.0 時間

## 1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H30年度	R元年度	R2年度
文書保管状況調査において最良の評価を受けた課の割合	97.0%	100%	100.0%	99.0%	実施見送り
0	0.0%	0			
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	市民に有益な政策や施策を支える例規の整備
2	行政文書の適正な管理
3	0
4	0
5	0
6	0

(評価の見方) **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった

**C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める**

## 2 未着手事業(計画していたが未実施に終わった)

**A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった**

**B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める**

**D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない**

## E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない

**実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

## 2 政策的事業の実績(令和2年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)											Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事 者数	会計 区分	R元予算(円) R元決算(円)	R2予算(円) R2決算(円)	何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生 (対象) (手段・方法) れた成果・効果)	事務事業の指標	R2目標値	R2実績値	評価	取組 時間	事務 改善	休・ 廃止
1														
2							政策的事業 無し							
3														
4														
合計					R2予算(円)	0								
					R2決算(円)	0								

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)	
文書法務課の第4次実施計画の事務事業数は「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き6事務事業であるが、全ての事務事業において成果をあげることができた。 職員の時間外勤務実数は総時間2,516時間、1人当たりの月平均21.0時間で、前年度と比較して総時間は24時間、1人当たり月平均は2.5時間減少した。その要因としては公文書等管理条例の施行に向けた事務や新型コロナウイルス感染症対応の応援職員の供出などが考えられる。 施策指標に係る文書保管状況調査については、新型コロナウイルス感染症まん延防止の観点から令和2年度は実施を見合わせた。 行政文書の管理について、研修や各課での点検の実施などにより、公文書等管理条例に則して適正に行われるようにする。	

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は-)	事務改善の内容
		政策的事業 無し

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は-)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
		政策的事業 無し